

RIC BTEアクセサリー脱着方法●

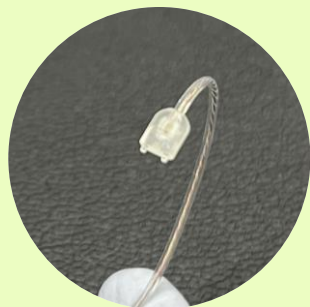
〈耳せん&レシーバ・耳せん&チューブ〉

RICレシーバ・チューブ・耳せんの種類と形状

● RICレシーバ



SDS4.0レシーバ
マーベルシリーズ以降
(S/M/P)



クロスチューブ4.0



SDS3.0 xレシーバ
ビロングシリーズ以前
(標準 S / パワー P)



クロススリムチューブ

● BTEチューブ



スリムチューブ4.0
マーベルシリーズ以降



スリムチューブα
ビロングシリーズ以前



ジョイントチューブ

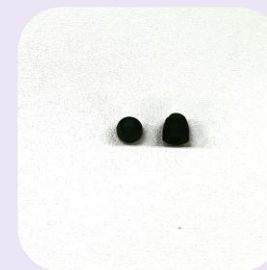
● RIC/スリムチューブ耳せん



SDS4.0 耳せん
上 オープン型 (S/M/L)
中 ベント付き (S/M/L)
下 パワー型 (S/M/L)



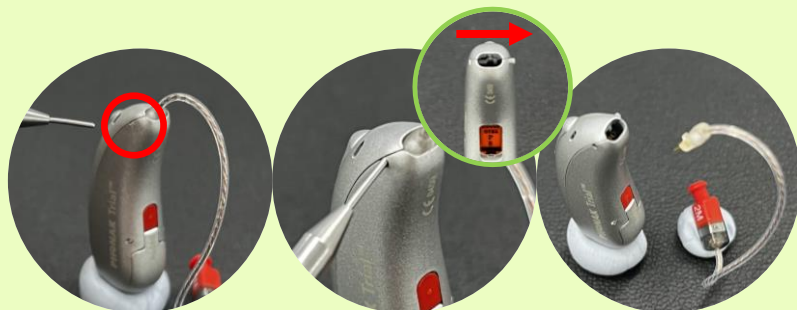
SDS3.0 耳せん
上 オープン型 (S/M/L)
中 クローズ型 (S/M/L)
下 パワー型 (S/M/L)



SDS4.0 キャップ型耳せん
※外耳道が細い方などへ使用

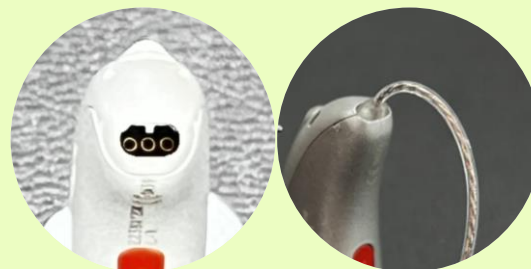
RICレシーバの脱着方法

● SDS4.0 SDS3.0



治具をピンに合わせる 左右どちらかへ1mmスライド レシーバを抜く

※写真はSDS4.0



端子挿入口を確認し、
レシーバを装着した後ピンを元に戻す



取り外し治具

● Bシリーズ以前の13電池タイプ



レシーバのくぼみ くぼみに治具を掛け1mm手前に引く 1mmの隙間を開けながら抜く
※カバーを外すことは出来ません



端子挿入口を確認し、
レシーバを装着した後カバーを元に戻す



RIC 取り外し治具

● スリム/ライフ



レシーバの根元を持ちそのまま抜く



端子挿入口を確認し、レシーバを装着する
上記写真のように挿入できたか確認

BTEイヤフック・スリムチューブの脱着方法

● BTE(耳かけ型)



イヤフックはネジ式

反時計回りで取り外し

時計回りで取り付け※

● スリムチューブ



スリムチューブはネジ式

反時計回りで取り外し

時計回りで取り付け※

● 耳せん・ジョイントチューブの取り付け

BTE補聴器をジョイントチューブで使用する場合、ジョイントチューブL字先端に既成耳せんを装着させ、もう片方をイヤフックに取り付けます。

イヤフック・スリムチューブは時計回りに回転させて装着します。※左図確認



耳せん、レシーバ、ジョイントチューブ、イヤフックがしっかりと取り付けられているか確認します。



※耳せんを裏返して撮影